

令和6年度 事務事業評価シート（１）

[令和5年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	精神障害者保健福祉手帳交付事業			事業番号	011-207
担当部署名	健康福祉	局	健康	部	精神保健課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(5) 障害者が生きがいを持って心豊かに暮らせる社会の実現	
			有	取組の方向性	③障害者の社会参加の促進			
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—			
			無	現状値	—		目標値	—
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	—		ターゲット	—
			無	取組	—			
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—			
			無	現状値	—		目標値	—

2	関連計画			
3	事業開始年度	平成 18 年度	点検対象年度	令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	精神保健及び精神障害者福祉に関する法律		

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、各区					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	精神障害のために長期にわたり日常生活または社会生活での制約がある方				対象数	単位
						—	—
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	精神障害者保健福祉手帳の交付を受けられた方が、税制上の優遇措置や公的施設の施設使用料の減免など、各方面の協力により提供される各種のサービスを利用することで、精神障害者の社会復帰・社会参加の促進につながることを目的とする。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	・精神障害者保健福祉手帳の交付を受けようとする方の申請に基づき、精神科医師による手帳交付判定審査会にて審査をし、承認したうえで精神障害者保健福祉手帳を交付する。 ・精神障害のために障害年金や特別障害者給付金を受給している場合はその事実をもって精神障害者保健福祉手帳を交付する。					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)						
10	公民連携・協働事業						

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標 点検対象年度
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	申請受理から精神障害者保健福祉手帳発行までの日数	日	目標値	30	30	30	30
			実績値	35	36		
			達成率	117%	120%		
	当該指標を選定した理由	手帳所持者数の増加に伴って処理件数が増えているが、事務効率等により、迅速な発行めざすため。					
12	目標値の設定根拠・算出方法	標準処理日数に対する各年度の申請受理から精神障害者保健福祉手帳発行までの平均日数					
	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標	
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	精神障害者保健福祉手帳関係申請等処理件数	件	目標値	—	—	—	
			実績値	7,396	7,768		
			達成率	—	—		
	当該指標を選定した理由	手帳発行にかかる一連の事務処理が必要な件数であるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	新規、更新（2年毎）及び等級変更等の申請の受理件数であり、目標の設定にはなじまない。					

令和6年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	精神障害者保健福祉手帳交付事業	事業番号	011-207
-------	-----------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

事業費	項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
13	事業費（a）	5,932	5,295	5,067	5,654	6,558
財源内訳	国支出金	618		0		0
	府支出金	0		0		0
	市債	0		0		0
	その他（ ）	0		0		0
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0		0		0
	一般財源	5,314	5,295	5,067	5,654	6,558
14	人件費（b）	6,560	6,322	5,207	5,207	7,650
15	年間経費（c）=（a）+（b）	12,492	11,617	10,274	10,861	14,208

事業費の内訳

（単位：千円）

事業費内訳	項目	年度		事業費	うち一般財源	項目	年度		事業費	うち一般財源
		R5	R6				R5	R6		
16	会計年度任用職員報酬	決算		1,819	1,819	通信運搬費（枠）	決算		1,018	1,018
		予算		1,820	1,820		予算		1,042	1,042
	期末勤勉手当（会計年度任用職員）	決算		387	387	市単独扶助費（枠）	決算		1,761	1,761
		予算		683	683		予算		2,061	2,061
	普通旅費（通勤費）	決算		95	95		決算			
		予算		156	156		予算			
	消耗品費（枠）	決算		41	41		決算			
		予算		77	77		予算			
	印刷製本費（枠）	決算		533	533		決算			
		予算		719	719		予算			

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和4年度	令和5年度
① 精神障害者保健福祉手帳関係申請等処理件数	件	7,396	7,768
② 上記①にかかる年間経費	千円	11,035	9,704
③ 単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	1,492	1,249
備考（算出についての説明等）			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	処理件数については、令和5年度は1,488件の新規申請があり、更新、その他の申請等を含めると7,768件で、毎年度増加している。また、令和5年度末時点の精神障害者保健福祉手帳所持者数は、12,192人となっており、当事業開始の平成18年度4月（3,302人）と比較すると、約3.7倍と大幅に増加している。 費用については、処理件数の増加に伴い、消耗品や通信運搬などの必要経費は増加しているが、令和4年度から更新時の手帳カバーの配布を見直すなど、できる限り費用の増加を抑えるよう工夫している。
----	--

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	精神障害のために長期にわたり日常生活または社会生活での制約がある方に対し、精神障害者保健福祉手帳を交付することにより、税制上の優遇措置や公的施設の施設使用料の減免など、各方面の協力により提供される各種サービスを利用することにより、精神障害者の社会復帰・社会参加の促進が期待でき、堺市基本計画2025の取組の方向性である「障害者の社会参加の促進」に寄与している。
----	--